

「被害回復」を謳う事業者との契約トラブル ～依頼は慎重に～

お問い合わせ先

経済課 消費生活センター ☎ 0986-76-8823

【相談事例】

弟がアダルトサイトのワンクリック請求詐欺に遭った。サイト業者から脅され料金を支払ったが執拗な請求が続くので困っていたところ、インターネット上で詐欺被害の解決をするという探偵業者を見つけた。その探偵業者に解決を依頼したらしいが、信用できるか。
(40代・男性)

ネット上のトラブルや投資詐欺等の被害に遭った方に「被害金を取り戻すことができる」と思わせて契約させ、依頼者に高額な費用を請求するものの、実際には簡単な調査報告のみで何も解決しない、といった探偵業者に関する相談が寄せられています。

「無料相談」と称して被害者から情報を聞き出し契約に持ち込むケースもあります。

【注意】

①「消費者トラブルを解決する」「被害金を取り戻す」などと簡単に解決できると思われるような広告や説明を鵜呑みにしないようにしましょう。

②探偵業を営むには探偵業法上の届け出が必要です。都道府県公安委員会に届け出を行っている業者か必ず確認しましょう。

③たとえ届け出を行っていた探偵業者であっても、「返金請求」や「解約交渉」をする権限はなく、そのような行為は弁護士法に違反している可能性があります。

④探偵業者には、契約前と契約後に法定の契約書面等を交付する、事前に重要事項に関して説明するなどの義務があります。契約書を渡さない場合や、書面の虚偽記載は探偵業法違反になります。

勧誘の状況によっては契約の取り消しを主張できるケースもあります。困ったときは一人で悩まず、早めに消費生活センターへご相談ください。

平成 27 年曾於市成人式を開催します

お問い合わせ先

教育委員会社会教育課

☎ 099-482-5958



平成 27 年曾於市成人式を次のとおり開催します。

期 日 平成 27 年 1 月 3 日 (土)
場 所 末吉総合センター
時 間 午前 9 時 30 分 ～ 12 時 10 分
対 象 者

平成 6 年 4 月 2 日 ～ 平成 7 年 4 月 1 日生まれの曾於市に在住したことのある方

※対象者には、10 月中旬に案内をしています。まだ出欠の返事がお済みでない方は、なるべく早く返信ください。よろしくお願いします。

ご不明な点がございましたら、教育委員会社会教育課社会教育係へお問い合わせください。

子育てふれあいひろば

13日・18日・27日は育児講座を開催します

お問い合わせ先

曾於市子育て支援センター ☎ 0986-76-6565 (直通)

子育て携帯サイトすまいるキッズ <http://www.smile-kids.jp/sooshi>



日	月	火	水	木	金	土
						11/1
2	3	4 ひろば	5 ひろば	6 親子	7	8
9	10	11 ひろば	12 ひろば	13 講座	14	15
16	17	18 講座	19 ひろば	20 親子	21	22
23/30	24	25 ひろば	26 ひろば	27 講座	28	29

◆身体測定・健康相談(11月4日)
母子手帳をご持参ください。
保健師による健康相談もあります。

◆パクパッキング(11月13日)
対象 6カ月～1歳6カ月
講師 市役所栄養士
準備する物 エプロン、三角巾
※10組限定

◆救急法(11月18日)
講師 大隅曾於地区消防組合
◆ベビーマッサージ(11月27日)
対象 2カ月～1歳6カ月
講師 橋口志保子さん
準備する物 バスタオル、飲み物
※予防接種後1日以上経過
※10組限定

※子育て支援センターは、キッズルーム開放・育児相談を実施しています。

キッズルーム開放 午前10時～午後3時(月曜日～金曜日) 育児相談 午前9時～午後4時(月曜日～金曜日)

親子ふれあい遊び 午前10時～11時30分 ●会場:生きいき健康センター

子育てひろば 午前10時～11時30分 ●会場:大隅弥五郎伝説の里

●会場:財部保健福祉センター・財部交流館(19日)

育児講座 午前10時～11時30分 ●会場:大隅弥五郎伝説の里(18日) ●会場:生きいき健康センター(13日・27日)

第7回曾於市米自慢コンテスト出品者募集

お問い合わせ先

経済課・各支所産業振興課

末吉 ☎ 0986-76-8808 財部 ☎ 0986-72-0938 大隅 ☎ 099-482-5950

曾於市内から「おいしいお米」を募集し、第7回曾於市米自慢コンテストを開催します。多数の出品をお待ちしています。

参加資格および募集内容

- ・曾於市内に在住する方。
- ・自分で栽培された主食用米であること。
- ・出品部門は、①普通作の部 ②減農薬栽培の部 ③無農薬栽培の部の3部門とします。

※減農薬栽培の参加資格は、箱施薬および航空防除の2回以内の農薬散布とします。

- ・参加を希望される方は、申込書およびモミ米2kg又は玄米1.5kgを左記の申込期限・申込場所をご確認の上ご提出ください。

※申込書は本庁経済課および各支所産業振興課に準備してあります。

参加費 無料

- 審査
- ・提出されたモミを玄米と白米にして、鹿児島パールライス(株)と曾於畑かん農業推進センターで審査します。

- ・審査項目は、①玄米食味評価 ②タンパク質 ③水分 ④アミロース ⑤脂肪酸 ⑥白米食味評価の6項目です。

- ・各部門ごとに最優秀賞、優秀賞を選出します。入賞者は、後日、市役所内で表彰授与式を行います。

参加賞 チュールリップ券、審査結果表

申込場所 本庁経済課、各支所産業振興課

申込期限 平成26年11月10日(月)

国民年金のはなし

お問い合わせ先

市民課・各支所地域振興課 末吉 ☎ 0986-76-8805 大隅 ☎ 099-482-5923 財部 ☎ 0986-72-0934
鹿屋年金事務所 ☎ 0994-42-5121（音声ガイド）

○「扶養親族等申告書」は期限まで提出を！
老齢や退職を支給事由とする年金

お届け時期
平成26年1月1日から9月30日までに納付された方
平成26年11月上旬
平成26年10月1日から12月31日までに今年初めて納付された方
平成27年2月上旬

○社会保険料（国民年金保険料）控除証明書について
国民年金保険料は、税の申告において納めた全額が社会保険料控除の対象になります。
国民年金保険料を社会保険料控除として申告する際は、1年間に納付した国民年金保険料額を証明する書類の添付が必要です。そのため、国民年金保険料を納付された皆様に、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が日本年金機構から送付されますので、年末調整や確定申告を行う時期まで大切に保管してください。
なお、世帯主がその扶養家族分の国民年金保険料を納付した場合等は、納付した方が申告することができます。お届け時期は次のとおりです。

曾於市年金移動相談所開設日

日時	場所	申込先
11月5日（水） 午前10時～午後3時	大隅支所別館 2階大会議室	大隅支所 国民年金係 099 482-5923
12月9日（火） 午前10時～午後3時	本庁 1階会議室	本庁 国民年金係 0986 76-8805

曾於市では、鹿屋年金事務所による移動相談所が開かれます。日程・場所は上記のとおりです。相談料は無料ですが、予約が必要です。予約のない方の相談はできませんのでご了承ください。なお、予約は定員になり次第、締め切ります。

は、雑所得として所得税の課税対象とされています。（障害年金・遺族年金は課税されません）
課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されますので、12月1日までに必ず提出してください。
この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収額が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収が多くなる場合があります。ありますのでご注意ください。
なお、年金以外に収入がある方は、確定申告が必要です。

平成27年分「扶養親族等申告書」が送付される方		
年齢	65歳未満	年金額が108万円以上
	65歳以上	年金額が158万円以上

教育委員に川畑和徳氏が選任されました。

役職名	氏名	任期
教育委員長	馬場 雅子	平成24年12月27日～平成28年12月26日
委員長 職務代理者	川畑 和徳	平成26年10月5日～平成30年10月4日
委員	須田 郁子	平成23年10月5日～平成27年10月4日
委員	長野かおり	平成25年12月27日～平成29年12月26日
教育長	谷口 孝志	平成26年6月27日～平成30年6月26日

平成26年10月5日に開かれた臨時教育委員会において次のような構成になりました。

熊田順正委員が平成26年10月4日をもって退任されたのに伴い、平成26年10月5日付けで川畑和徳氏が新たに教育委員として任命されました。
川畑和徳氏は現在62歳。昭和52年4月から県内の小学校に長年勤務され、平成25年3月曾於市立岩川小学校校長を最後に定年退職されました。平成25年4月からは、曾於市社会教育指導員として教育委員会財部分室で勤務されました。



かわばた かずのり
川畑 和徳 氏

本市の教育委員人事が、平成26年9月5日に開かれた市議会の同意を得て決まりました。

税チャンネル ～納税があなたを支えます！～

お問い合わせ先

税務課・各支所地域振興課 税務係

末吉 ☎ 0986-76-8804 大隅 ☎ 099-482-5922

財部 ☎ 0986-72-0932

個人住民税特別徴収の 一斉指定について

○特別徴収とは？

個々の従業員等が納めるべき税額を毎月の給与支払時に事業主（給与支払者）が徴収し、一括して市町村に納入する制度です。この義務を負っていたる事業主（給与支払者）は「特別徴収義務者」となります。

地方税法321条の4の規定により、事業主は、原則として全て特別徴収義務者として住民税を特別徴収していただくことになっています。

また、給与所得者の納税は、地方税法321条の3の規定により特別徴収が義務づけられており、事業者や従業員の希望により選択できる制度ではありません。

曾於市では、鹿児島県および県内全ての市町村と連携して、平成27年度に個人住民税の特別徴収の対象となる事業者の一斉指定を実施します。

普通徴収（個人納付）の場合は納期が年4回払いですが、特別徴収では毎月（6月・翌年5月）の給与から差し引きされますので、年12回払いになり、一回あたりの負担が緩和されます。従業員一人ひとりが金融機関などに出向いて納税する手間も省けます。

○特別徴収の例外

特別徴収を実施しない場合、給与等を支給される従業員は、自ら個人住民税を納付する必要があります。

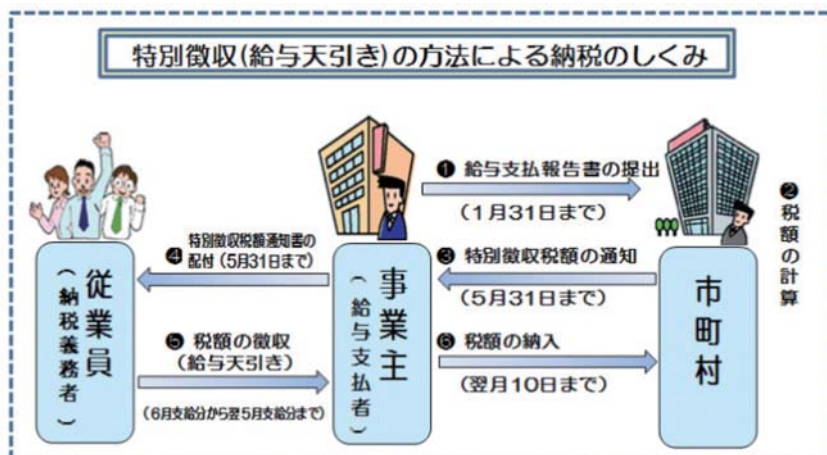
次の場合に限り、これが認められることになっています。

- ・給与の支払期間が一月を超える期間によって定められている給与のみの方
 - ・外国航路を航行する船舶の乗組員で、一月を超える期間以上乗船するため慣行として不定期の方
 - ・総受給者数が（退職者を除いた合計）が2名以下の事業所
 - ・退職している方（又は5月末日までに退職予定）
 - ・給与が少なく個人住民税額を引くことができない方
 - ・給与の支払が不定期又は通年の雇用ではない方
 - ・他の事業所で特別徴収をする方
- 皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今月（11月）の納期について

- 固定資産税 4期
- 国民健康保険税 6期
- 介護保険料 6期
- 後期高齢者医療保険料 5期

※口座振替をされている方は、
12月1日に振替えますので残高のご確認をお願いします。



第3子出産祝金について

第3子以降に10万円の祝金を支給します

お問い合わせ先

財部 福祉事務所 ☎ 0986-72-0936
大隅 保健福祉課 ☎ 099-482-5925

末吉 保健課 ☎ 0986-76-8807



財部支所



大隅支所



本庁

受給資格

曾於市では、少子化対策の一環として第3子以降に生まれたお子さんに対して、1人あたり10万円の祝金を支給します。

曾於市の住民で出産後3カ月以上、曾於市に生活の根拠を置いている方

申請書

本庁・各支所に申請書がありますので、必要事項をご記入のうえ、提出してください。

なお、申請してから支給までは約3カ月間かかります。

※写真は、9月22日に本庁・各支所で行われた支給式の様子です。

住宅取得祝金等支給制度

住宅を新築または購入した方に、お祝いとして現金と曾於市が発行する商品券を支給します

お問い合わせ先

企画課・各支所地域振興課 地域振興係

末吉 ☎ 0986-76-8802

大隅 ☎ 099-482-5921

財部 ☎ 0986-72-0931

対象者

市内に居住するため住宅を新築または購入した方

申請

新築・購入の日以後1年以内に申請してください。

なお、新築・購入の基準日は、法務局の登記（新築・所有権移転）の日付とします。

基本の祝金等

市内業者による新築

商品券10万円分、現金10万円

市外業者による新築

商品券5万円分、現金5万円

未入居の建売住宅購入

商品券5万円分、現金5万円

右記以外の中古住宅購入

商品券2万5千円分、現金2万5千円

※中古住宅とは、居住が可能で耐用年数が10年以上見込まれるものです。

転入者加算

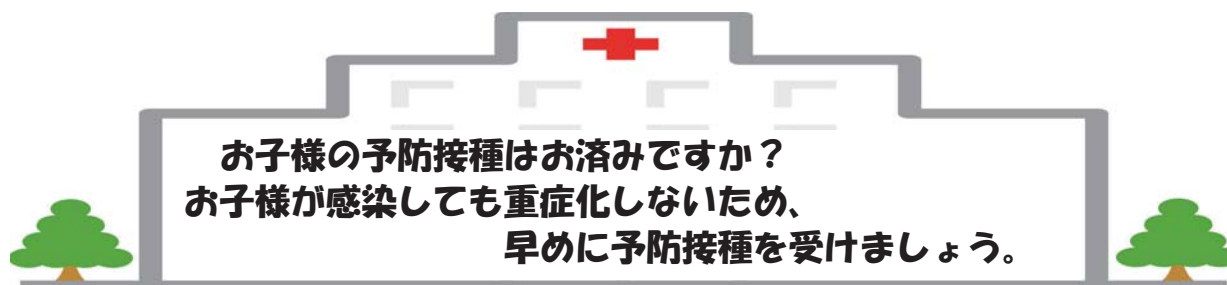
転入して1年以内の方には、商品券5万円分と現金5万円を加算します。なお、本市から転出後3年以内の再転入は対象外とします。

支給対象外となるもの

- ・市の定住促進住宅用分譲地への新築
- ・市税等の滞納者
- ・住宅リフォーム促進補助金、危険廃屋解体撤去補助金を受けた方



8月26日に行われた住宅取得祝金等交付式



麻しん風しん混合ワクチン（MR ワクチン） 第2期

対象者：H20年4月2日からH21年4月1日生まれ

麻しん風しん混合ワクチン第2期は、**5歳以上7歳未満（通常、幼稚園・保育園児の最年長児がこれにあたります）**で、**小学校就学前の1年間**に行うものです。対象者の方には個別に予診票を通知しております。

麻しんは、感染した人の「咳」や「くしゃみ」などを吸い込むことにより感染する病気です。感染力が非常に強いため、予防接種が最も効果的な予防策の一つです。

風しんも、感染した人の「咳」や「くしゃみ」などを吸い込むことにより感染する病気ですが、麻しんよりは感染力が弱いですが、しかし、大人がかかると重症になることが多く、子どものうちに免疫をつけておく必要があります。

※学校等は集団発生を起こしやすい場であることから、小学校入学準備として、早めの接種をお勧めします。

日本脳炎ワクチン

H17年5月30日からH22年3月31日までの積極的勧奨の控えにより下記対象者は日本脳炎ワクチンの予防接種が完了していない可能性があります。

【予防接種が完了していないと思われる年齢の方】

①H17年4月2日からH19年4月1日生まれの方

⇒**第1期追加**が完了していない可能性があります。

②H8年4月2日からH9年4月1日生まれの方

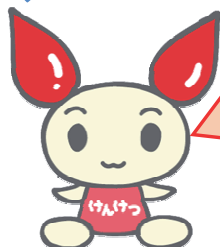
⇒**第2期**が完了していない可能性があります。

上記対象年齢となる方は母子健康手帳で予防接種実施状況をご確認いただき、**予防接種がまだの場合は市役所保健課（0986-76-8806）までご連絡ください。**

対象者となる方に予診票を発行させていただきます。

日本脳炎は、人から直接ではなく、豚の中で増えたウイルスがコガタアカイエカという蚊によって媒介されて感染します。高熱、頭痛、嘔吐、意識障害、けいれんなどの症状を示す急性脳炎になりますので予防することをお勧めします。

輝けヤングハート&ヘルス事業 (18~39歳の方へ献血&健診のご案内)



献血推進キャラクター
「けんけつちゃん」

40歳以上の方は「特定健診」により、自分の健康状態をチェックする機会がありますが、40歳未満の方は、そのような機会がなかなかありません。

今回は、18歳から39歳までの方を対象に、献血を利用した血液検査と同時に問診・血圧測定・腹囲測定を行います。多くの方々の参加をお願いします！！

※献血できない方は、採血して健康のチェックを実施いたします。

【対象者：18歳から39歳で曾於市に住所のある方】

【参加料：無 料、先着80名 参加賞あり】



献血だけの参加も可能です

1. 日 時

平成26年11月8日(土) 9時~11時30分 / 12時30分~15時30分

(所要時間は、1人30分~40分程度です)

※時間帯によっては、混み合う場合があります。

2. 場 所

「そお市民祭」会場内 栄楽公園入り口



メタボ健診は、40歳からだけど、
高血圧や生活習慣病予防には、
今が一番大切な時期です！！
いい機会なので、ぜひ参加してね！

3. 健康チェック項目について

① 問診 (同封の問診票を記入し、持参してください。) ② 血圧測定・体重測定・腹囲測定

③ ※生化学検査 (おもに糖尿病や高脂血症などを調べます)

(ALT・γ-GTP・総蛋白・アルブミン・アルブミン対グロブリン比・総コレステロール・HDL コレステロール
LDL コレステロール・グリコアルブミン)

④ ※末梢血検査 (おもに貧血などを調べます)

(赤血球数・ヘモグロビン量・平均赤血球ヘモグロビン濃度・白血球数・血小板数)

※これらの項目は、献血によるものですが、比重不足などで献血できなかった場合でも採血し検査します。

4. 申込方法・申込期限

曾於市保健課健康推進係まで電話でお申込みください。

締め切りは平成26年11月6(木)です。

☎0986-76-8806

★先着80名までとさせていただきます。

採血することで、血液検査を行います。検査結果は、約1ヶ月後に分かります。

※参加賞のご案内※

参加された方全員に、
参加賞があります！

健診と献血にご協力いただいた
方には、抽選の資格があります。



抽選で豪華賞品を
当てよう！！



曾於市・鹿児島県赤十字血液センター

教育委員会だより

第3号

今回は、今年4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。

全国学力・学習状況調査とは？

平成19年度から始まった全国学力・学習状況調査は、国や教育委員会が教育施策の成果と課題を検証、改善することや、学校が児童生徒の学力や学習状況の指導、改善に役立てることを目的に毎年実施されています。

対象学年は、小学6年と中学3年のみで、調査教科も国語と算数・数学の2教科だけとなっています。なお、本調査は、子どもたちの学力の一部を示すのみで、全体の児童生徒の学力を表しているわけではありません。

曾於市の子どもの調査結果は？

【学力調査】

○調査結果（市・県・国の平均正答率）

【小学6年】

	国 語		算 数	
	A 問題	B 問題	A 問題	B 問題
曾於市	69.1	51.7	75.2	51.6
県	72.5	55.2	78.5	55.3
国	72.6	55.5	78.1	58.2

【中学3年】

	国 語		数 学	
	A 問題	B 問題	A 問題	B 問題
曾於市	73.0	42.5	63.3	54.4
県	78.1	49.1	65.5	58.4
国	79.4	51.0	67.4	59.8

※ A 問題とは～基礎的・基本的な知識・技能を問う問題（習得型学力）
 ※ B 問題とは～知識・技能の活用を通して思考・表現を問う問題（活用型学力）

○分析・考察

小学校、中学校ともに、A問題、B問題いずれも県・国の平均に達することができませんでした。

特に、活用を問うB問題の落ち込みが大きいです。それを支える基礎学力の定着も十分でない状況がみられます。

【学習状況調査（意識・実態調査）】

○良かった項目

質 問 事 項	市	県	国
将来の夢や目標を持っている	78.6	75.4	70.7
読書が好き	54.0	52.9	48.9
家で授業の復習をしている	30.8	28.8	21.9

【中学3年】

質 問 事 項	市	県	国
朝食を毎日食べている	89.2	85.9	83.8
家で学校の宿題をしている	81.5	79.6	63.7
学校の規則を守っている	58.6	57.4	55.6

○課題がみられた項目

質 問 事 項	市	県	国
自分にはよいところがある	32.6	34.4	35.0
家ではほとんど勉強していない	14.9	10.6	12.7
学校の規則を守っている	35.1	43.3	39.9

【小学6年】

質 問 事 項	市	県	国
将来の夢や目標を持っている	48.1	49.2	46.0
読書が好き	40.7	47.8	45.9
家で学校の授業の予習をしている	8.4	9.5	11.0

【中学3年】

質 問 事 項	市	県	国
朝食を毎日食べている	48.1	49.2	46.0
読書が好き	40.7	47.8	45.9
家で学校の授業の予習をしている	8.4	9.5	11.0

○分析・考察
 ・小学校では、家庭学習の習慣化に向けた継続的な取組が必要です。年々学力差が拡大し、学力の二極化が進んでいます。

・中学校では、自分の将来の進路を見据えた学力づくりや進路指導の充実が必要です。

・教育委員会は、小中連携を充実させ、義務教育9か年を見通した一貫性のある教育を展開する必要があります。

今回の調査によって、全国的に成果をあげている学校は、授業の中で子どもたちの学び合いやじっくり考える時間を大事にしていることが明らかになりました。

本市でも、わかる授業づくりに向けて日々の授業改善や、家庭学習の充実に取り組んでいます。

我が学び舎

財部北小学校

創立 明治42年
 校長 平岡 大介
 児童数 15人
 キャッチフレーズ
 「花と緑と笑顔の輝く」

〈学校紹介〉

財部北小学校は、感動体験を通して「生きる力」の育成に力を入れています。桐原の滝や悠久の森での自然体験、ゴッタン演奏、緑化活動などに地域のよさを活かして仲良く取り組んでいます。



熟年人とのふれあい授業

また、読書活動では校区の方々と一緒に授業を受けました。読んだ本の感想を述べ合うことで、表現力や思考力を育てています。